

令和元年度「北海道クリーン作戦」の実施状況

目 次

公益財団法人 北海道地域活動振興協会	1
社会福祉法人 北海道社会福祉協議会	1
北海道容器商業協同組合	1
北海道警察本部	1
北海道環境生活部環境室循環型社会推進課	2
経済産業省 北海道経済産業局	2
北海道森林管理局	3
「小さな親切」運動北海道本部	3
一般社団法人 北海道消費者協会	3
日本たばこ産業株式会社北海道支店	4
環境省 北海道地方環境事務所	5

1 1 団体

※ 構成団体名簿順

令和元年度「北海道クリーン作戦」の実施状況

団 体 名	意識啓発運動（モラルの徹底）	回収活動の実践と拡大	資源リサイクル運動の推進	「北海道空き缶等の散乱の防止に関する条例」の普及啓発
公益財団法人 北海道地域活動振興協会	<ul style="list-style-type: none"> ・「ポイ捨てゼロの日」街頭啓発活動の実施 R1年10月8日、札幌駅南口広場及びアピア地下街において、啓発活動を実施した。 	該当なし	紙類の分別を行い、リサイクル業者へ引き渡している。	<p>北海道環境生活部環境局循環型社会推進課主催の空き缶等の散乱防止をテーマとしたポスター及び標語募集に協賛し、理事長賞を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長賞 (1)ポスター(小学生の部) 1作品 (2)ポスター(中学生の部) 1作品 (3)標語 1作品
社会福祉法人 北海道社会福祉協議会	局内でゴミの分別（ペットボトル、古紙、段ボール等）を徹底しているほか、コピー用紙の裏紙使用を徹底するなど、職員へ意識啓発をしている。	該当なし	局内でゴミの分別（ペットボトル、古紙、段ボール等）を徹底している。	該当なし
北海道容器商業協同組合	リユース瓶入りの商品購入呼びかけ。	<p>リユース瓶の回収が業務になっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1.8ℓびん（赤） ・ビール瓶（大、中、小） ・ウィスキー瓶 ・焼酎瓶 などです。 	紙類を分別し、リサイクル業者に引渡しています。	該当なし
北海道警察本部	不法投棄監視ウイークの初日となる「5月30日（ごみ〇の日）」に、JR札幌駅西コンコース内において、環境省北海道地方環境事務所、北海道、北海道産業廃棄物協会と連携し、廃棄物の不法投棄防止等について街頭啓発を行った。	該当なし	同左	同左

令和元年度「北海道クリーン作戦」の実施状況

団 体 名	意識啓発運動（モラルの徹底）	回収活動の実践と拡大	資源リサイクル運動の推進	「北海道空き缶等の散乱の防止に関する条例」の普及啓発
北海道環境生活部環境局 循環型社会推進課	1 循環型社会形成パネル展 生活環境の保全並びに公衆衛生の向上に寄与するため、パネル等の展示、啓発資材の配布を実施。 時期：10月2日～3日 場所：道庁本庁舎1階 道政広報コーナー 2 「ポイ捨てゼロの日」街頭啓発活動への参加 時期：10月8日 場所：札幌駅地下街アピア西側通路	該当なし	1 3R推進キャンペーン （総合）振興局において、街頭啓発やイベント等の際、3RのPR等普及啓発活動を実施。 2 北海道認定リサイクル製品等の展示会 展示会に北海道認定リサイクル製品等を展出し、広くPRを実施。 ① ビジネス EXPO（アクセスサッポロ） 時期：11月7～8日 ② エコプロ 2019（東京ビッグサイト） 時期：12月5～7日 ③ 建設産業ふれあい展 （札幌駅前通地下歩行空間） 時期：1月11～12日	1 空き缶等の散乱防止に関するポスター及び標語の公募 ポスター（小・中学生）及び標語（一般）の公募を実施（6月24日～9月3日） 入賞・入選作品については、道政広報コーナー等で展示するなど広報活動に使用 2 啓発活動 ・シンポジウムの開催 「令和年度守ろう美しい北海道！海ごみポイ捨て防止大会」 時期：1月14日 場所：ホテルポルスター札幌 ・入賞、入選作品の展示及び啓発資材の配布 【令和元年】 時期：6月27日～28日 場所：札幌駅前通地下広場（地下歩行空間） 【令和2年】 時期：1月16日～17日 場所：道庁本庁舎1階 道政広報コーナー 時期：1月22日～1月24日 場所：渡島総合振興局1階ロビー 時期：2月4日～2月7日 場所：札幌市役所1階ロビー 時期：2月25～2月28日 場所：日高振興局1階ロビー
経済産業省 北海道経済産業局	該当なし	同左	ベットボトルやプラスチックなど、局内でのゴミの分別を徹底。また、紙類については種類ごとに分別の上、リサイクル業者へ引き渡している。	該当なし

令和元年度「北海道クリーン作戦」の実施状況

団体名	意識啓発運動（モラルの徹底）	回収活動の実践と拡大	資源リサイクル運動の推進	「北海道空き缶等の散乱の防止に関する条例」の普及啓発
北海道森林管理局	道内各地森林管理（支）署において活動している。	同左	同左	同左
「小さな親切」運動北海道本部	該当なし	名称：「小さな親切」運動「日本列島 クリーン大作戦」 日時：令和1年9月1日（日） 場所：札幌市円山公園 規模：27団体、400名参加	該当なし	同左
一般社団法人 北海道消費者協会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第56回北海道消費者大会 令和元年9月12日（札幌市） テーマ 「持続可能な社会を目指して ～SDGs 私たちができること～」 環境・リサイクルのパネル展示等 2. 消費生活リーダー研修講座 令和元年11月22日（札幌市） テーマ「北海道の漁業を考える ～豊漁と不漁～」 3. 消費生活リーダー養成講座 <ol style="list-style-type: none"> ① 令和元年8月2日（札幌市） テーマ 「食品ロスの削減に向けて～食べものに、 もったいないを、もういちど」 ② 令和元年8月20日（札幌市） テーマ 「くらしの中の環境汚染」 ③ 令和元年8月28日 テーマ 「私たちのくらしとエネルギー ～省エネルギーと再生可能エネルギー」 4. 通信講座消費生活スタディ 期間：令和元年10月～令和2年3月 内容：テキスト9章中、1章で「環境」 をテーマに自宅学習、効果測定 を実施。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域消費者協会における取り組み ・古着の回収や牛乳パック、トレイ 等の回収（随時） 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3R推進事業 地域消費者協会における取 組み ・リフォーム教室 ・フリーマーケット ・消費生活展 ・資源回収（紙、ペットボトル、 古着、割り箸等） ・環境啓発パネル展示等 2. 「北海道容器包装の簡素化 を進める連絡会」を通じての取 組み ・容器包装簡素化に関する展示 等 	該当なし

令和元年度「北海道クリーン作戦」の実施状況

団 体 名	意識啓発運動（モラルの徹底）	回収活動の実践と拡大	資源リサイクル運動の推進	「北海道空き缶等の散乱の防止に関する条例」の普及啓発
<p>日本たばこ産業株式会社 北海道支社</p>	<p>【マナー向上キャンペーン】 「まったく新しいマナーのかたち」を、社会のみなさまにご理解いただくために、「ひとつずつですが、未来へ」というマナー向上キャンペーンを実施しています。</p> <p>1. TVCMでマナー啓発 たばこを吸われる方も吸われない方も共によい関係であるために、「製品開発」や「マナーの取り組み」および「分煙の取り組み」について、TVCMを通してご紹介しています。</p> <p>2. マナー啓発ポスターによる訴求 ・事業所でのマナーポスター掲示 年2回、マナーポスターを作成し、全国で2,500ヶ所（北海道200ヶ所）の自治体や企業等の喫煙室等に掲出して頂き、マナー訴求を行っています。</p> <p>・鉄道でのマナーポスター掲示 JR北海道の札幌・旭川・釧路 ・函館エリアにおいて、年2回、延べ2週間にわたり、車内中吊りマナーポスターや駅貼りポスターを掲出してマナー訴求を行っています。</p> <p>3. マナー啓発ステッカーの貼付 スタンド灰皿の側面に貼付してマナー訴求を行っています。</p>	<p>【事業所周辺清掃活動】 近隣企業・団体と協力し、毎月1回（4月から10月）、約20名で桑園地区町内会周辺の清掃を実施しました。</p> <p>【ひろえば街が好きになる運動】 この運動は、ごみを「ひろつ」という経験を通じて「すてない」気持ちを育てたいという願いを込めて、全国各地で行っている市民参加型の清掃活動です。実施方法はブースにてスタッフが清掃活動への参加呼びかけを行い、賛同いただける方へ清掃ツール（ごみ袋・トング）をお渡しします。参加者は会場周辺のごみを拾って、拾い集めたごみをブースに持ち帰って頂くという内容です。</p> <p>◎今年度の催事 ・さっぽろライラック祭りにおいて実施。 実施月日：2019年5月18日（土）、19日（日） 実施場所：札幌市大通5丁目会場 参加人数：680名</p> <p>・旭川市食バマルシェにおいて実施 実施月日：2019年9月16日（月） 実施場所：旭川市常盤公園 参加人数：225名</p>	<p>【事業系一般廃棄物のリサイクル】 多くの道内事業所で紙類・飲料缶・ペットボトルのリアルリサイクルを実施しています。札幌ビルにおいては、シュレッター紙くずやたばこの包装紙についてもこの対象に加えリサイクルの向上を図っています。</p> <p>【産業廃棄物のリサイクル】 札幌・苫小牧・釧路・北見・旭川の実業所では、主に営業活動で排出される廃プラスチックについてもRPF（固形燃料）によるサーマルリサイクルを行いリサイクルの向上を推進しています。</p> <p>【廃蛍光灯のリサイクル】 JT全事業所において、事業所やたばこ自動販売機で使用する蛍光灯について「レンタルサービス」を活用し使用後の廃蛍光灯の全面的なリアルリサイクルを行っています。</p> <p>【社員に対する意識醸成】 年1回、パート・派遣社員を含む全社員に対して徹底したごみ分別の必要性を含めた環境教育を実施して、リサイクル意識の向上を図っています。</p>	<p>北海道主催の「空き缶等の散乱の防止をテーマとした募集品（ひな祭りマスコット）の提供及び特別賞（ひな祭りマスコット）の提供を行っています。</p>

令和元年度「北海道クリーン作戦」の実施状況

団体名	意識啓発運動（モラルの徹底）	回収活動の実践と拡大	資源リサイクル運動の推進	「北海道空き缶等の散乱の防止に関する条例」の普及啓発
環境省 北海道地方環境事務所	該当なし	<p>自然公園の美化思想をより広く普及させることを目的に、8月の第1日曜日を「自然公園クリーンデー」とし、全国の自然公園を対象に、利用者の集中する地区を中心に、ごみ持ち帰りを呼びかけるとともに関係機関の協力を得て、大規模な美化清掃活動を展開している。</p> <p>以下、道内の実績</p> <p>○ 大雪山国立公園 4地区 42人 合計 22.1 kg 燃えるゴミ 12 kg 燃えないゴミ 10.1 kg リサイクルゴミ 3 kg</p> <p>（クリーンデー以外実施分） 3地区 34人 合計 34.5 kg 燃えるゴミ 4.5 kg 燃えないゴミ 30 kg</p> <p>○ 支笏洞爺国立公園 3地区 235人 合計 133.9 kg ※ 8月24日に支笏湖にて実施</p> <p>（クリーンデー以外実施分） 2地区 117人 合計 500 kg ※ 支笏洞爺国立公園指定70周年記念事業として5月16日に支笏湖と洞爺湖にて実施</p> <p>○ 釧路湿原国立公園（7/6） 1地区（温根内ビジターセンター・駐車場周辺） 90人（パークボランティア24名、企業、釧路湿原川レンジャー、こどもエコクラブくしろ等） 空き缶やたばこの吸い殻などごく少量</p> <p>○ 阿寒摩周国立公園（8/5） 2地区（弟子屈町屈斜路湖湖畔、道道52号線（硫黄山-川湯温泉）） 9人（摩周・屈斜路パークボランティア連絡会、川湯地域運営協会、環境省） 合計 100ℓ ゴミ袋9個 ※ 道道沿いの人目に付く場所で活動することで、ポイ捨て禁止の啓発活動に繋げる</p>	該当なし	該当なし